



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 川辺株式会社

上場取引所 東

コード番号 8123 URL <http://www.kawabe.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡野 将之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理統括本部 管理本部長 (氏名) 五十川 幹雄 TEL 03-3352-7110

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,169	38.2	281		245		102	
2020年3月期第1四半期	3,508	4.2	143		99		56	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 192百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 240百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	55.96	
2020年3月期第1四半期	30.99	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	13,095	6,629	50.6
2020年3月期	13,266	6,876	51.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 6,629百万円 2020年3月期 6,876百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期				30.00	30.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においては、新型コロナウイルスの収束時期及び景気回復が不透明であることから合理的な数値にて開示することが困難であるため、現時点では未定とさせていただきます。合理的に予想可能となった時点で速やかに公表いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	1,861,000 株	2020年3月期	1,861,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	35,080 株	2020年3月期	35,013 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	1,825,964 株	2020年3月期1Q	1,825,987 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日~2020年6月30日)における国内経済は、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大による深刻な影響を受け、特に4月以降はインバウンド需要がほぼ消失し、同時に緊急事態宣言の発出を受けた休業要請や外出自粛の強まりを背景に消費マインドが冷え込み個人消費は大きく低迷いたしました。緊急事態宣言の解除後も感染拡大収束の見通しが立たない中、第2波、第3波への懸念が蔓延し、日本はもちろん世界経済の先行き不透明感から今後の企業業績におけるマイナスへの影響が更に懸念される状況です。

小売業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は大きく、今後も小売店舗において営業時間の短縮や営業を自粛する等の対応を行う状況が続き、個人消費の低迷は長期化する可能性があることが予想され、当社を含めた服飾雑貨市場も、同様に厳しい環境下にあります。

このような状況下において、当社グループは、事業継続の観点から財務の安定を最優先とし、手元資金確保、経費削減、投資の見直しを積極的にすすめ、必要な運転資金を予定通り確保いたしました。

同時に本事業年度より新中期経営計画である「新中期経営計画2020・改革」をスタートし、当初からの経営ビジョンであるコト提案型企業への変革と好循環型製造小売業を目指し、今期も既存売場の再構築と新規売上の開拓を重点施策として、計画達成に向け取り組んでまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による想像以上に厳しい市場環境下において、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高21億69百万円(前年同期比61.8%)、営業損失2億81百万円(前年同期営業損失1億43百万円)、経常損失2億45百万円(前年同期経常損失99百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失1億2百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失56百万円)となりました。

セグメントの業績を示しますと、各事業において、上記の通り本事業年度におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けました。

身の回り品事業

ハンカチーフにつきましては、消費者の生活様式の変化による需要に対応し、当社においてハンカチーフのカテゴリに分類されるマスクの拡販による売上寄与、手洗い等の生活習慣におけるハンカチーフの需要増加、オンラインによる売上の大幅な伸長などの追い風もありましたが、当社主要販売先である百貨店における感染拡大防止策としての営業自粛の影響から盛夏商材、母の日商戦が全く商売に繋がらず売上は前年比67.8%の結果となりました。

スカーフ・マフラーにつきましては、外出自粛が需要減少の大きな要因となりました。

また、洋品市場の繁忙期である母の日商戦が小売店舗における自粛等から全く機能せず売上は前年比23.7%と大幅に減少いたしました。

タオル・雑貨につきましては、TV通販・Eコマースによる販売は順調に推移いたしました。プール関連商材の需要減少によるタオルの売上減、直営店における営業自粛による雑貨商材の売上減少が大きく影響し前年比60.6%となりました。

この結果、第1四半期の身の回り事業全体の売上は前年比63.8%の結果となりました。

フレグランス事業

4月初旬より5月末までの期間においては主要販路である百貨店及び直営店の臨時休業、売上構成比の高いホールセール売上の売上が著しく低下したことで事業全体の売上が大幅に低下しました。

6月に入り各店舗の営業再開に伴い売上は回復傾向に推移いたしました。最終的に期間中の累計で売上高は前年同期比45.9%と非常に厳しい結果となりました。

利益面につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、全事業において売上が低調に推移したことから、売上総利益は前年比58.6%の減益となり、営業損失、経常損失共に増加する結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期における「資産合計」は、前連結会計年度末の132億66百万円から130億95百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の減少、商品及び製品の増加によるものであります。

「負債合計」は、前連結会計年度末に比べ76百万円増加し、64億66百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の減少、短期借入金の増加、未払法人税等の減少、長期借入金の増加によるものであります。

また、「純資産合計」は前連結会計年度末に比べ2億47百万円減少し、66億29百万円となりました。

この結果、当第1四半期における総資産は、前連結会計年度末の132億66百万円から130億95百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの影響により、経済状況が厳しい状態で推移することが予想され、また訪日外国人によるインバウンド需要の減少もあり、今後はマイナス基調の推移が予想されます。

このような状況から次期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの収束時期及び景気回復が不透明であることから合理的な数値にて開示することが困難であるため、現時点では未定とさせていただきます。

2021年3月期の連結業績予想につきましては、合理的に予想可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	731,989	1,030,002
受取手形及び売掛金	2,356,537	1,616,852
商品及び製品	3,631,686	4,344,105
仕掛品	69,236	92,487
原材料及び貯蔵品	239,627	234,399
その他	407,924	449,480
貸倒引当金	△1,480	△4,960
流動資産合計	7,435,521	7,762,367
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	875,768	875,546
工具、器具及び備品（純額）	65,378	78,700
土地	1,099,724	1,099,724
その他（純額）	121,357	111,127
有形固定資産合計	2,162,228	2,165,099
無形固定資産	254,011	244,985
投資その他の資産		
投資有価証券	1,114,284	595,723
投資不動産（純額）	1,672,914	1,662,981
その他	627,087	664,779
投資その他の資産合計	3,414,286	2,923,485
固定資産合計	5,830,526	5,333,570
資産合計	13,266,047	13,095,938

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,349,026	2,133,033
短期借入金	2,168,496	2,283,351
未払法人税等	46,464	18,077
賞与引当金	50,820	12,471
その他	582,639	508,302
流動負債合計	5,197,446	4,955,236
固定負債		
長期借入金	433,076	754,137
退職給付に係る負債	534,895	534,056
資産除去債務	65,413	66,683
その他	158,784	156,471
固定負債合計	1,192,169	1,511,348
負債合計	6,389,615	6,466,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,720,500	1,720,500
資本剰余金	1,770,567	1,770,567
利益剰余金	3,544,088	3,387,121
自己株式	△54,204	△54,284
株主資本合計	6,980,952	6,823,904
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△111,904	△198,714
繰延ヘッジ損益	2,248	686
為替換算調整勘定	14,009	11,983
退職給付に係る調整累計額	△8,874	△8,505
その他の包括利益累計額合計	△104,520	△194,550
純資産合計	6,876,431	6,629,353
負債純資産合計	13,266,047	13,095,938

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	3,508,721	2,169,598
売上原価	2,284,099	1,452,454
売上総利益	1,224,621	717,143
販売費及び一般管理費	1,367,897	998,916
営業損失(△)	△143,275	△281,773
営業外収益		
受取利息	21	20
受取配当金	12,704	12,812
投資不動産賃貸料	40,532	40,442
持分法による投資利益	1,764	-
その他	10,682	12,357
営業外収益合計	65,705	65,633
営業外費用		
支払利息	4,079	4,343
不動産賃貸費用	17,637	18,453
持分法による投資損失	-	1,988
その他	616	4,693
営業外費用合計	22,333	29,478
経常損失(△)	△99,903	△245,618
特別利益		
投資有価証券売却益	31,435	110,589
特別利益合計	31,435	110,589
特別損失		
固定資産除売却損	27	-
減損損失	144	-
店舗閉鎖損失	7,075	810
特別損失合計	7,246	810
税金等調整前四半期純損失(△)	△75,714	△135,838
法人税等	△19,117	△33,650
四半期純損失(△)	△56,597	△102,188
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△56,597	△102,188

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△56,597	△102,188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△173,636	△86,809
繰延ヘッジ損益	△12,014	△1,562
持分法適用会社に対する持分相当額	1,771	△2,025
退職給付に係る調整額	△262	368
その他の包括利益合計	△184,141	△90,029
四半期包括利益	△240,738	△192,217
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△240,738	△192,217
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。